

※【第3期分・第1期から協力している方用】店舗ごとに作成してください

【別紙】

店舗ごとの協力金支給申請額及び協力内容について

店舗ごとに、P1の店舗情報及び時短等の協力内容について記入してください。また、P2～P6で店舗ごとの協力金支給申請額を計算し、「串間市営業時間短縮要請協力金（第3期分）交付申請書兼実績報告書」の店舗ごとの交付額の欄に転記してください。

1 店舗情報

フリガナ	
申請事業者名	
飲食店営業許可番号	
フリガナ	
店舗名（屋号）	
店舗の所在地	〒 —
電話番号	— —

2 時短要請への協力内容

協力日数	12日間（令和3年9月1日から9月12日まで）
変更前の営業時間	営業時間 時 分 から 時 分 まで [酒類提供時間 時 分 から 時 分 まで]
変更後の営業時間	<input type="checkbox"/> 営業時間 時 分 から 時 分 まで [酒類提供時間 時 分 から 時 分 まで] <input type="checkbox"/> 休業

3 店舗ごとの協力金支給額計算

中小企業※小規模事業者、個人を含む 【売上高方式】	令和2年8月1日以前より営業	⇒ P2へ
	令和2年8月2日以後に開店	⇒ P4へ
大企業※中小企業も選択可 【売上高減少額方式】	令和2年8月1日以前より営業	⇒ P5へ
	令和2年8月2日以後に開店	⇒ P6へ

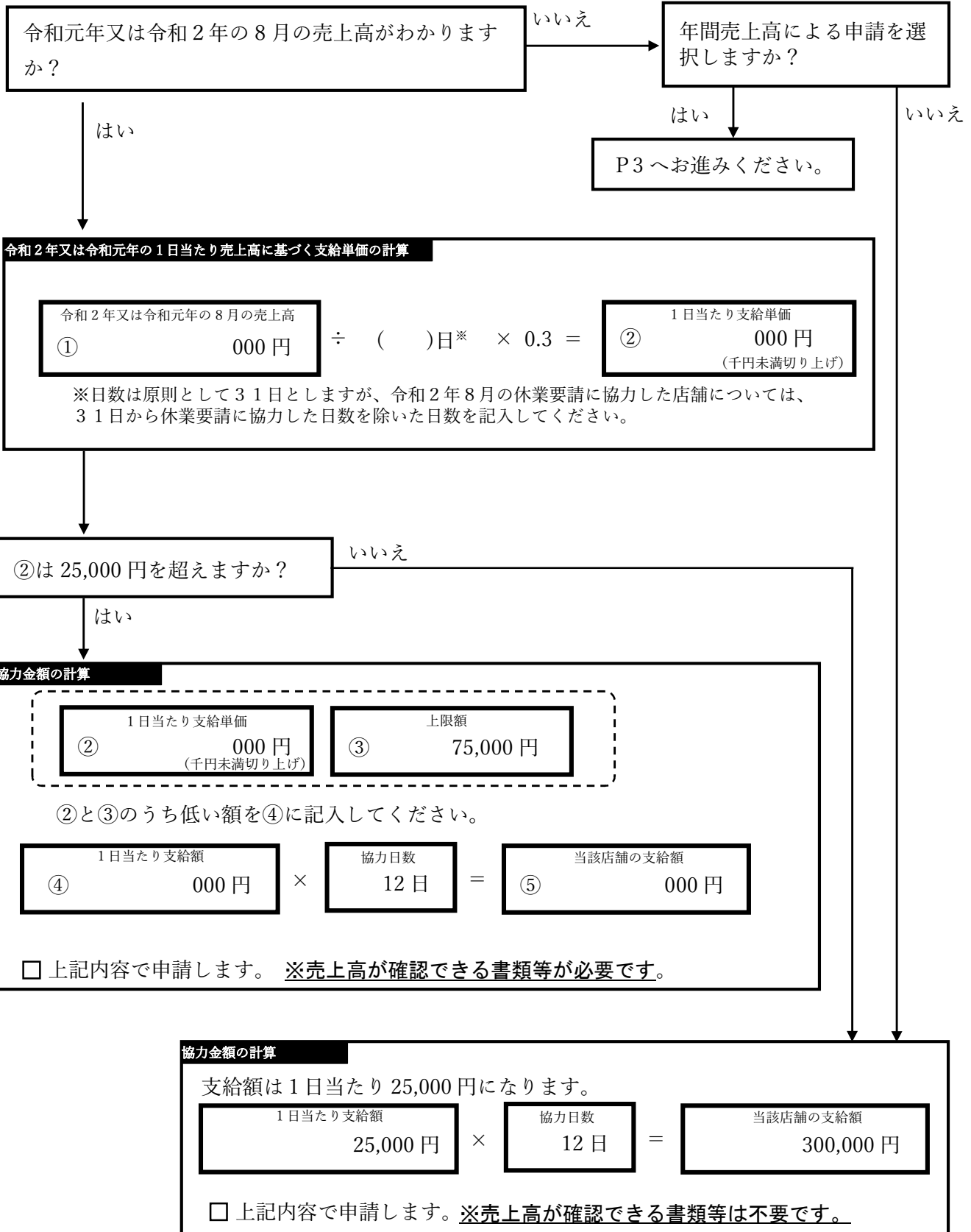
（参考）中小企業の要件 ※以下の表のいずれかを満たすこと

業種	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員数
飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業（カラオケ等）		100人以下

店舗ごとの協力金支給申請額計算 (店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。)

以下のフロー図にしたがって数値を入力してください。支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。なお、売上高は時短要請の対象外である宅配、デリバリー、テイクアウト等の売上高を除き、税抜きの額を記載してください。

【売上高方式】※中小企業（小規模事業者、個人を含む。）



店舗ごとの協力金支給申請額計算 (店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。)

令和2年及び令和元年の8月の売上が不明な場合は、年間売上高による申請ができますので、以下のフロー図にしたがって数値を入力してください。支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。なお、売上高は時短要請の対象外である宅配、デリバリー、テイクアウト等の売上高を除き、税抜きの額を記載してください。

【売上高方式（年間売上高による申請）】※中小企業（小規模事業者、個人を含む。）

令和元年又は令和2年のどちらかの年間の売上高がわかりますか？

はい

いいえ

令和2年又は令和元年の年間売上高に基づく支給単価の計算

令和2年又は令和元年度の年間売上高 ① 円 ÷ ()日 ※× 0.3 = 1日当たり支給単価 ② 000円 (千円未満切り上げ)

(※) 令和2年2月29日の売上高を含む場合は、366日としてください。また、令和2年5月及び8月の休業要請に協力した店舗については、休業要請に協力した日数を除いた日数を記入してください。

②は25,000円を超えますか？

はい

いいえ

協力金額の計算

1日当たり支給単価 ② 000円 (千円未満切り上げ) 上限額 ③ 75,000円

②と③のうち低い額を④に記入してください。

1日当たり支給額 ④ 000円 × 協力日数 12日 = 当該店舗の支給額 ⑤ 000円

上記内容で申請します。 ※売上高が確認できる書類等が必要です。

協力金額の計算

支給額は1日当たり25,000円になります。

1日当たり支給額 25,000円 × 協力日数 12日 = 当該店舗の支給額 300,000円

上記内容で申請します。 ※売上高が確認できる書類等は不要です。

店舗ごとの協力金支給申請額計算（店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。）

令和2年8月2日以降に開店した店舗については、以下のフロー図にしたがって数値を入力してください。支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。なお、売上高は時短要請の対象外である宅配、デリバリー、テイクアウト等の売上高を除き、税抜きの額を記載してください。

【売上高方式（新規開店特例）】※中小企業（小規模事業者、個人を含む。）

時短要請前の1日当たり売上高に基づく支給単価の計算

下表により、開店日に応じた「①時短要請前の売上高」及び「②日数」を記入してください。

開店日	①時短要請前の売上高	②日数
R2.8.2～R3.7.1	R3.7月の売上高	31日
R3.7.2～R3.7.27	開店日から31日間の売上高	31日
R3.7.28～R3.8.26	開店日からR3.8.26までの売上高	開店日からR3.8.26までの日数

$$\text{① 時短要請前の売上高 } 000 \text{ 円} \div (\text{②日数}) \text{ 日} \times 0.3 = \text{③ 1日当たり支給単価 } 000 \text{ 円}$$
（千円未満切り上げ）

③は25,000円を超えますか？

いいえ → [右側のフロー図]

はい → [下のフロー図]

協力金額の計算

③ 1日当たり支給単価 000円 （千円未満切り上げ） ④ 上限額 75,000円

③と④のうち低い額を⑤に記入してください。

⑤ 1日当たり支給額 000円 × 協力日数 12日 = 当該店舗の支給額 000円

上記内容で申請します。※売上高が確認できる書類等が必要です。

協力金額の計算

支給額は1日当たり25,000円になります。

1日当たり支給額 25,000円 × 協力日数 12日 = 当該店舗の支給額 300,000円

上記内容で申請します。※売上高が確認できる書類等は不要です。

店舗ごとの協力金支給申請額計算 (店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。)

以下のフロー図にしたがって数値を入力してください。支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。なお、売上高は時短要請の対象外である宅配、デリバリー、テイクアウト等の売上高を除き、税抜きの額を記載してください。

【売上高減少額方式】※大企業（中小企業も選択可）

令和2年又は令和元年からの売上高減少額		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">令和2年又は令和元年8月の売上高 ① 000 円</div>	-	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">令和3年8月の売上高 ② 000 円</div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">=</div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">③ 円</div>
↓		
1日当たり売上高減少額の計算		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">③ 円</div>	÷	31 日
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">=</div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">④ 円 <small>(1円未満切り上げ)</small></div>
↓		
1日当たり売上高減少額に基づく支給単価の計算		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">④ 円 <small>(1円未満切り上げ)</small></div>
		× 0.4 =
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">⑤ 000 円 <small>(千円未満切り上げ)</small></div>
↓		
上限額の計算		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">① 000 円</div>	÷	31 日 × 0.3 =
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">⑥ 000 円 <small>(千円未満切り上げ)</small></div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">⑦ 200,000 円</div>
↓		
協力金額の計算		
⑤、⑥、⑦のうち最も低い額を⑧に記入してください。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">⑧ 000 円</div>	×	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">協力日数 12 日</div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">=</div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">当該店舗の支給額 000 円</div>
<input type="checkbox"/> 上記内容で申請します。 ※売上高が確認できる書類等が必要です。		

店舗ごとの協力金支給申請額計算 (店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。)

売上高減少額方式で計算する店舗のうち、令和2年8月2日以降に開店した店舗については、以下のフロー図にしたがって数値を入力してください。支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。なお、売上高は時短要請の対象外である宅配、デリバリー、テイクアウト等の売上高を除き、税抜きの額を記載してください。

【売上高減少額方式（新規開店特例）】※大企業（中小企業も選択可）

時短要請前の1日当たり売上高の計算

下表により、開店日に応じた「①時短要請前の売上高」及び「②日数」を記入してください。

開店日	①時短要請前の売上高	②日数
R2.8.2～R3.7.1	R3.7月の売上高	31日
R3.7.2～R3.7.27	開店日から31日間の売上高	31日
R3.7.28～R3.8.26	開店日からR3.8.26までの売上高	開店日からR3.8.26までの日数

$$\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \text{時短要請前の売上高} & \text{②日数} & \text{1日当たりの売上高} & \\ \hline \text{①} & \text{000円} & \text{000円} & \text{円} \\ \hline \end{array} \div (\quad)\text{日} = \begin{array}{|c|c|} \hline \text{③} & \text{円} \\ \hline \end{array} \text{(1円未満切り上げ)}$$

時短要請期間を含む期間の1日当たり売上高の計算

$$\begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \text{令和3年8月の売上高} & & \text{1日当たりの売上高} & \\ \hline \text{④} & \text{000円} & \text{000円} & \text{円} \\ \hline \end{array} \div 31\text{日} = \begin{array}{|c|c|} \hline \text{⑤} & \text{円} \\ \hline \end{array} \text{(1円未満切り上げ)}$$

1日当たり売上高減少額に基づく支給単価の計算

$$\left(\begin{array}{|c|c|} \hline \text{1日当たりの売上高} & \\ \hline \text{③} & \text{円} \\ \hline \end{array} \text{(1円未満切り上げ)} - \begin{array}{|c|c|} \hline \text{1日当たりの売上第} & \\ \hline \text{⑤} & \text{円} \\ \hline \end{array} \text{(1円未満切り上げ)} \right) \times 0.4 = \begin{array}{|c|c|} \hline \text{1日当たり支給単価} & \\ \hline \text{⑥} & \text{000円} \\ \hline \end{array} \text{(千円未満切り上げ)}$$

上限額の計算

$$\begin{array}{|c|c|} \hline \text{1日当たりの売上高} & \\ \hline \text{③} & \text{円} \\ \hline \end{array} \times 0.3 = \begin{array}{|c|c|} \hline \text{上限額 I} & \\ \hline \text{⑦} & \text{000円} \\ \hline \end{array} \text{(千円未満切り上げ)}$$

$$\begin{array}{|c|c|} \hline \text{⑧} & \text{200,000円} \\ \hline \end{array}$$

協力金額の計算

⑥、⑦、⑧のうち最も低い額を⑨に記入してください。

$$\begin{array}{|c|c|} \hline \text{1日当たり支給額} & \\ \hline \text{⑨} & \text{000円} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|c|} \hline \text{協力日数} & \\ \hline \text{12日} & \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|c|} \hline \text{当該店舗の支給額} & \\ \hline \text{000円} & \\ \hline \end{array}$$

上記内容で申請します。 ※売上高が確認できる書類等が必要です。